



外国出張報告書

平成27年12月10日

1. 出張国名 ドイツ
2. 出張月 平成27年11月
3. 出張目的 AgMIP(農業モデルの相互比較と改良プロジェクト)経済モデルグループ会議出席：A

4. 成果の概要

AgMIPの世界経済モデルグループの会議に出席し、その活動内容の把握に努めた。このグループでは、IFPRI(国際食糧政策研究所)、IIASA(国際応用システム分析研究所)などの世界食料モデルの結果を持ち寄り、相互に比較することを目的とし、気候予測値や収量予測値などは、他のグループから供給されることを前提として活動している。本会議の中心的な話題は、RAP(代表的農業経路)シナリオの設定であり、RCP(代表的濃度経路)シナリオとSSP(共通社会経済経路)シナリオの組み合わせに基づく、食料需要、生産性、国際化の進展などのストーリー作成について議論した。次期CMIP(結合モデル相互比較計画)において新たにRCPの2つのシナリオが追加されること、SSPシナリオの変化に対応する作物の収量関数の開発状況など、今後の研究の参考となる情報を多く得ることができた。